

平成 30 年度第 2 回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 平成 30 年 6 月 11 日（月） 15:00～17:00
2. 場 所 経済産業省別館 10F 産総研東京本部会議室
3. 出席者 加々美委員長、青山委員、手柴委員、渡邊委員、風間委員
4. 議 題

- (1)平成 30 年度調達等合理化計画（案）について
- (2)一般競争入札等の競争性の確保に関する点検

5. 議事概要

冒頭、事務局から、資料 1「平成 30 年度第 1 回契約監視委員会の議事概要（案）」の提案を行い、事務局提案のとおり承認された。

議題（1）平成 30 年度調達等合理化計画（案）について

- ・事務局から、資料 2「平成 30 年度調達等合理化計画（案）」に対する提案説明を行ったが、委員からの修正意見があり、後日あらためて事務局から再提案することになった。なお、委員からの指摘（要旨）は以下のとおり。

○否定的な要因分析ではなく、平成 29 年度は、全体の契約件数・契約金額ともに前年度比で大幅増となったが、従来から実施している一者応札・応募の低減に向けた様々な取り組みにより、一者応札・応募の契約は微増にとどまった。むしろこうした視点での分析をすべきではないか。

○「一者応札・応募の低減に向けた取り組み」に、契約監視委員会の助言や指摘事項を活用した効果的な取り組みを行う旨を盛り込んでどうか。

議題（2）一般競争入札等の競争性の確保に関する点検

- ・事務局から、資料 3「点検案件の整理表」に基づく点検案件の抽出方法を提案して了承を得た。

- ・事務局から、資料 4「一般競争入札案件（一者応札・応募となった案件：物品等購入 3,000 万円以上）」の点検案件として抽出した 13 案件の契約概要の説明を行った。なお、委員からの指摘（要旨）は以下のとおり。

○電気の供給を受ける契約の場合には、一者応札・応募となってしまう地域の事情は様々だと思われるので、競争性が確保できるよう前広な情報収集に取り組んで頂きたい。

- ・事務局から、資料5「一般競争入札案件（一者応札・応募となった案件：物品等購入以外）」の点検案件として抽出した7案件の契約概要の説明を行った。なお、委員から特段の指摘等は無かった。
- ・事務局から、資料6「公募随意契約（一者応札・応募となった案件）」の点検案件として抽出した5案件の契約概要の説明を行った。なお、委員から特段の指摘等は無かった。

以 上